

プッシュスキャン

～ Mac 編 ～

プッシュスキャン ～FTP 送信設定の概略～	2
プッシュスキャン設定 Mac OS X v10.4 Tiger	3
作業 1、Mac 側 FTP フォルダサービスの設定	3
作業 2、imageRUNNER 側の宛先設定	5
プッシュスキャン設定 Mac OS X v10.5 Leopard.....	6
作業 1、Mac 側 FTP フォルダサービスの設定	6
作業 2、imageRUNNER 側の宛先設定	9

プッシュスキャン ～FTP 送信設定の概略～

プッシュスキャンには、大きく以下の2つの作業が必要です。

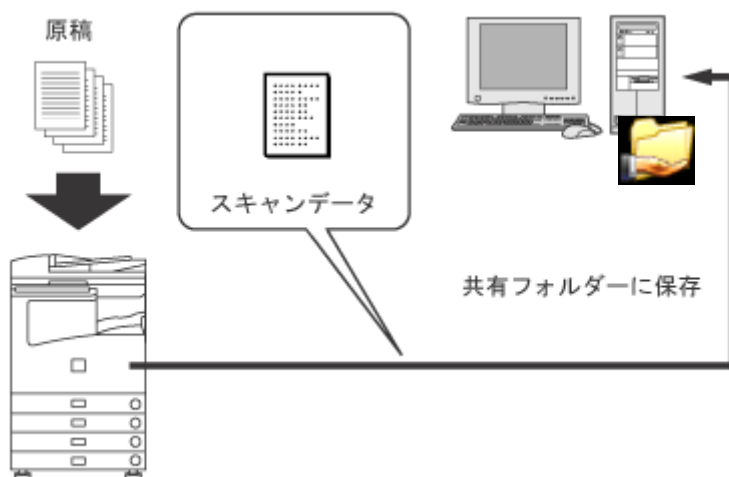
作業1、PC 側

送信先 Mac の FTP フォルダの設定

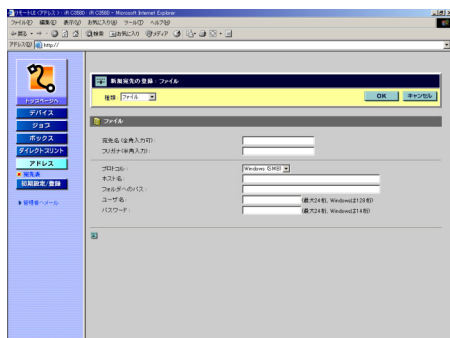
作業2、imageRUNNER 側

送信宛先の設定

作業1、Mac 側 FTP サービスの設定



作業2、imageRUNNER 側の宛先設定

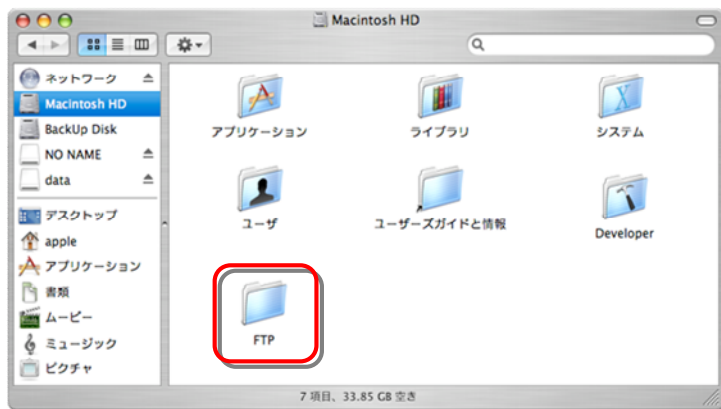


作業1、Mac 側 FTP フォルダサービスの設定

Mac OS X v10.4 Tiger の場合

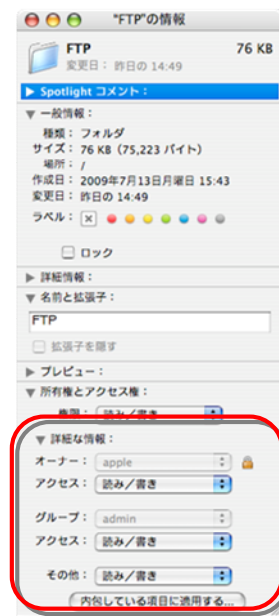
1. FTP で利用したいフォルダを作成する。

ex. 「/FTP」フォルダを作成



2. 作成したフォルダのアクセス権設定で、「オーナー」「グループ」「その他」共に、「読み／書き」の権限を与える。

※このフォルダには誰でも読み書きできるのでセキュリティについては注意が必要です。



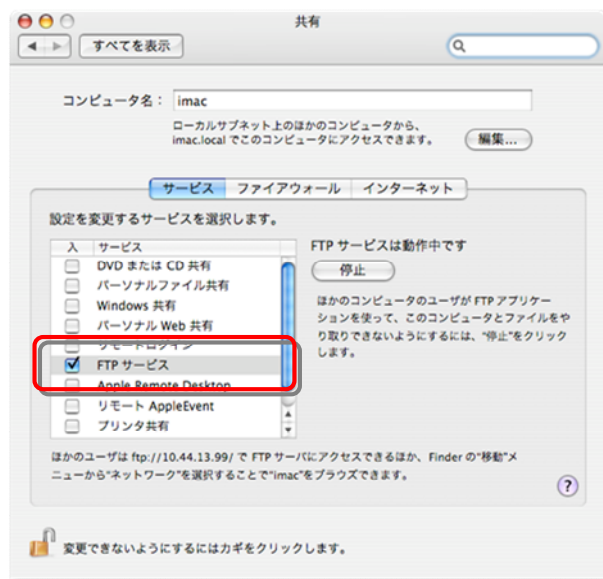
3. 「システム環境設定」を起動する。



4. システム環境設定から「共有」パネルを起動する。



5. サービスのリストから「FTP サービス」のチェックを入れる。
(FTP サービスが起動する)



作業2、imageRUNNER 側の宛先設定

※ホスト名欄には Macintosh の IP アドレスを、フォルダへのパス欄には作成したフォルダへのパスを、ユーザ名欄とパスワード欄には Macintosh 上に存在するユーザのユーザ名とパスワードを記入してください。

リモートUI<アドレス> : IRC3170 : iR C3170

http://10.44.13.51/frame.cgi?PageFlag=a_frame.tpl&Dummy=124

新規宛先の登録 : ファイル

種類: ファイル

OK キャンセル

ファイル

宛先名(全角入力可): iRMac

フリガナ(半角入力):

プロトコル: FTP

ホスト名: 10.44.13.99

フォルダへのパス: /ftp

ユーザ名: ic (最大24桁、Windowsは128桁)

パスワード: ** (最大24桁、Windowsは14桁)

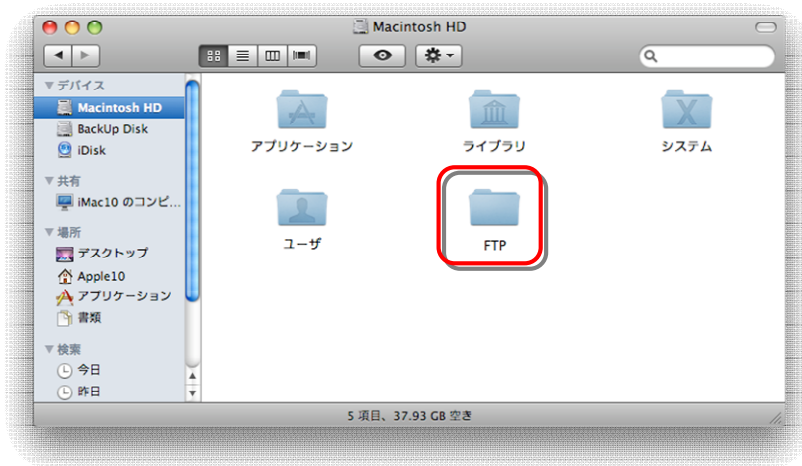
アクセス番号:

Canon

作業1、Mac 側 FTP フォルダサービスの設定

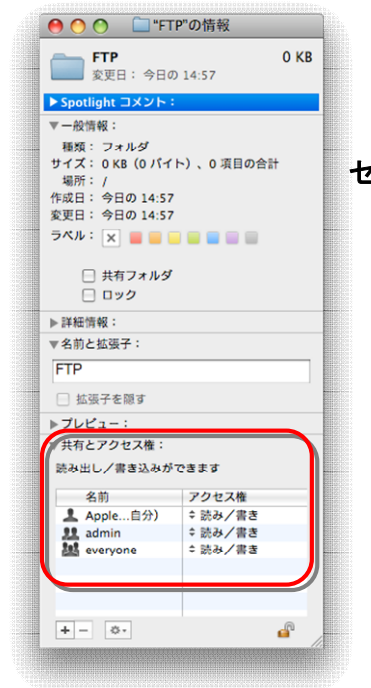
Mac OS X v10.5 Leopard の場合

1. FTP で利用したいフォルダを作成する。
ex. 「/FTP」フォルダを作成



2. 作成したフォルダのアクセス権設定で、「自分」「グループ」「everyone」共に、「読み／書き」の権限を与える。

※このフォルダには誰でも読み書きできるのでセキュリティについては注意が必要です。



3. 「システム環境設定」を起動する。



4. システム環境設定から「共有」パネルを起動する。



5. サービスのリストから「ファイル共有」のチェックを入れ、右下の「オプション」ボタンを押して、「FTP を使用してファイルやフォルダを共有」にチェックを入れる。



作業2、imageRUNNER 側の宛先設定

ホスト名欄には Macintosh の IP アドレスを、フォルダへのパス欄には作成したフォルダへのパスを、ユーザ名欄とパスワード欄には Macintosh 上に存在するユーザのユーザ名とパスワードを記入してください。

リモートUI<アドレス> : IRC3170 : iR C3170

http://10.44.13.51/frame.cgi?PageFlag=a_frame.tpl&Dummy=124

新規宛先の登録: ファイル

種類: ファイル

OK キャンセル

ファイル

宛先名(全角入力可): iQMac

フリガナ(半角入力):

プロトコル: FTP

ホスト名: 10.44.13.99

フォルダへのパス: /ftp

ユーザ名: ic (最大24桁、Windowsは128桁)

パスワード: ** (最大24桁、Windowsは14桁)

アクセス番号:

Canon